

2012 年 12 月 26 日

三菱商事株式会社
三菱 UFJ リース株式会社

中国の建設機械リース会社の合併事業を開始

～日立建機(中国)製油圧ショベルを中心にリース事業、中国のインフラ整備に期待～

三菱商事株式会社(以下、三菱商事)と三菱 UFJ リース株式会社(以下、三菱 UFJ リース)は、中国のインフラ整備に貢献することを目指し、宏菱融資租賃(上海)有限公司(以下、宏菱公司(こうりょうこんす))で建設機械のリース合併事業を開始することと致しました。

宏菱公司は、本年 3 月に三菱商事 90%と三菱商事(中国)10%にて設立致しました。三菱 UFJ リースが資本参画し、出資比率は三菱商事 85%/三菱商事(中国)10%/三菱 UFJ リース 5%となり、出資総額は約 12.5 億円となります。リースする建設機械は、日立建機(中国)有限公司(以下、日立建機(中国))製の油圧ショベルが中心となります。

中国では、経済成長に伴い住宅・上下水道・ダム・農業用水等のインフラ整備が進み、それに伴い建設機械の中長期的な需要拡大が見込まれます。このインフラ整備分野に小規模事業者、或いは個人が参入して事業を請け負うケースが出てきており、その際、建設機械をリースで調達し初期投資の抑制を図るケースが多々、見受けられます。

こうした中で、宏菱公司は、本社を上海市に置き、三菱商事の中国における日立建機(中国)製の油圧ショベルの豊富な販売実績や中国現地に精通したビジネスノウハウ、三菱 UFJ リースのリース事業に関するノウハウを活用しながら、日立建機(中国)製の堅牢で燃費の良い油圧ショベルを中心とする建設機械のリース事業を展開していきます。

当面は上海に近い浙江省を中心に営業を行いつつ、将来的には、公共事業の積極的な展開が期待される中国内陸部への進出も目指し、拡大する中国での建設機械リース需要を取り込んでいく予定です。

三菱商事は、中期経営計画 2012 における全社戦略地域の一つである中国において、将来の収益基盤構築を目指せる案件の開発に、引き続き取り組んでいきます。

また、三菱 UFJ リースは、中国における様々なファイナンスニーズに対応することで、事業基盤の拡大を図ってまいります。

[ZX200-3]&[ZX240-3G]



〔参考〕

1. 宏菱公司の概要

- (1) 本社所在地 : 上海、中国
- (2) 設 立 : 2012 年 3 月
- (3) 資 本 金 : 1 億元
- (4) 事業内容 : 中国における中小型建機リース事業
- (5) 売 上 高 : N/A
- (6) 従業員数 : 14 名
- (7) 代 表 者 : 榊原 典夫

2. 三菱商事(中国)の概要

- (1) 本社所在地 : 上海、中国
- (2) 設 立 : 1995 年
- (3) 代 表 者 : 矢野 雅英

3. 三菱 UFJ リースの概要

- (1) 本社所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
- (2) 設 立 : 1971 年 4 月
- (3) 資 本 金 : 331 億円
- (4) 事業内容 : 各種物件のリース、各種物件の割賦販売、各種ファイナンス業務、国際業務
- (5) 売 上 高 : 7,246 億円(連結)
- (6) 従業員数 : 2,386 人(2012 年 9 月末時点、連結)
- (7) 代 表 者 : 代表取締役社長 白石 正

4. 三菱商事の概要

- (1) 本社所在地 : 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 1 号
- (2) 設 立 : 1950 年 4 月
- (3) 資 本 金 : 2,044 億円
- (4) 事業内容 : 新産業金融事業、エネルギー事業、金属、機械、化学品、生活産業の 6 グループに、ビジネスサービス、地球環境・インフラ事業開発の 2 部門を加えた体制にて、幅広い産業を事業領域として、多角的なビジネスを展開。
- (5) 売 上 高 : 20 兆 1,263 億円(連結)
- (6) 従業員数 : 65,289 人(2012 年 9 月末時点、連結)
- (7) 代 表 者 : 代表取締役社長 小林 健

以上